

宮崎県立美術館では、「郷土出身作家及び本県にゆかりのある作品」「わが国の美術の流れを展望するにふさわしい作品」「海外のすぐれた作品」という3つの柱にそって、作品収集を進めています。

展示室1では、この中からコレクションを代表する国内外の名品、当館が誇るシュルレアリスムコレクションの名品を選びめぐって紹介するとともに、毎回テーマを変え、特定の分野やグループ等にスポットを当てた特集展示も行います。

今回は、シニャックやルオー、マグリットら海外作家、麻生三郎、鴨居玲、浜口陽三ら国内作家の名品に加え、「線の力」をテーマに、菅井汲や坂本善三らの作品を特集展示しています。多彩なコレクションの魅力をご堪能ください。

■展示作品リスト

No.	作家名	生没年	作品名	制作年	大きさ(cm)	技法
1	浜口 陽三	1909～2000	びんとレモンと赤い壁	1989(平成元)	62.0×47.3	メゾティント
2	浜口 陽三	1909～2000	1/4のレモン	1976(昭和51)	15.8×15.8	メゾティント
3	鴨居 玲	1928～1985	教会	1976(昭和51)	92.8×73.2	油彩
4	麻生 三郎	1913～2000	母子	1954(昭和29)	91.0×65.2	油彩
5	北川 民次	1894～1989	ザクロを持つ女	1954(昭和29)	56.3×41.2	リトグラフ
6	中川 一政	1893～1991	ばらと林檎	1973(昭和48)	80.4×65.3	油彩
7	パブロ・ピカソ	1881～1973	女の横顔	1905	29.2×25.1	ドライ・ポイント
8	パブロ・ピカソ	1881～1973	サルタンバンクたち	1905	28.9×32.8	ドライ・ポイント
9	ピエール・ボナール	1867～1947	葡萄を持つ女	1911-12	73.7×61.6	油彩
10	ポール・シニャック	1863～1935	サン・トロペの松林	1892	64.6×80.5	油彩
11	ジョルジュ・ルオー	1871～1958	ピエロ	1938頃	52.5×34.5	油彩
12	パウル・クレー	1879～1940	ゴルゴタへの序幕	1926	46.5×30.8	水彩
13	菅井 汲	1919～1996	NAMI	1957(昭和32)	56.0×129.8	油彩
14	ベルナール・ビュッフェ	1928～1999	サクレール寺院	1965	59.8×45.7	リトグラフ
15	アルナルド・ポモドーロ	1926～	消された手紙	1977	34.0×24.7	ディープ・エッチ
16	アルナルド・ポモドーロ	1926～	物語風の手紙	1977	34.3×24.3	ディープ・エッチ
17	坂本 善三	1911～1987	作品B	1967(昭和42)	165.0×137.2	油彩
18	難波田 龍起	1905～1997	生物的形象B	1991(平成3)	38.0×45.5	リトグラフ
19	ドロテア・タニング	1912～2012	日曜の午後	1953	99.4×64.2	油彩
20	ハンス・ベルメール	1902～1975	哀れなアン	1968	30.6×26.8	エリオグラヴィール
21	ハンス・ベルメール	1902～1975	二人の女友達	1968	28.0×24.2	エリオグラヴィール
22	ルネ・マグリット	1898～1967	現実の感覚	1963	172.5×116.0	油彩
23	アンドレ・マッソン	1896～1987	庭師	1930	100.0×73.0	油彩
24	ヴォルス	1913～1951	無題	1944-45	13.1×17.5	水彩
25	ヴォルス	1913～1951	無題	1945	24.3×16.2	水彩